

2023年4月8日裁判司法研究会議事録

1. 概要

【日時】2023年4月8日午後2時から午後4時半ごろまで

【会場】Zoomによる遠隔研究会および会議

【出席者】

玉江、大友、小林、巫（4名）

2. 議長の選任

巫が議長に選任され、会議を始めました。

3. 議論の要約¹

【委任状と証明書について】

（巫）株式会社河北大友産業に株主名簿などの謄写を請求するための大友さんの委任状が届きました。同封されている公証人の証明書で本人確認ができると思います。ただし、書留郵便を出し、受け取っていることが確認できるのですが、会社の返事はありません。住所地に直接行くなどの措置が必要だと思います。

【裁判所に判決書の謄写を請求するための委任状について】

（小林）東京高裁で、大友さんの事件の高裁判決書の閲覧に行ってきました。その内容を要約して、メールでお知らせしています。ところで、判決文の謄写を請求するためには、委任状と住所に関する証明が必要だということですが、巫さんが受け取った公証人の証明書でいいのかどうか、裁判所に聞いてみます。

【高裁判決書の内容について】

判決書の内容について、小林さんと大友さんの間で議論があり、小林さんが巫の制止を聞かず、大友さんを罵倒し続けたために、大友さんが途中退席しました。

【閉会】

4時半ごろ閉会しました。大友さんが参加できない状況になりましたので、次回以降の予定は不安定です。

¹ 議論の要約であり、この順で、この言葉通りの議論が行われたわけではありません。

4. 次回の予定

一応、2週間後の日本時間2023年4月22日（土）を予定します。

2023年4月11日

巫召鴻